

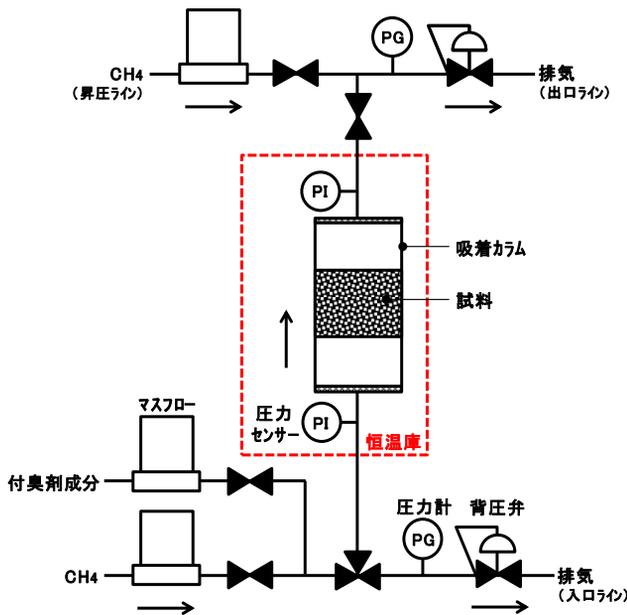


◆吸着試験（都市ガス中の付臭剤成分吸着試験）

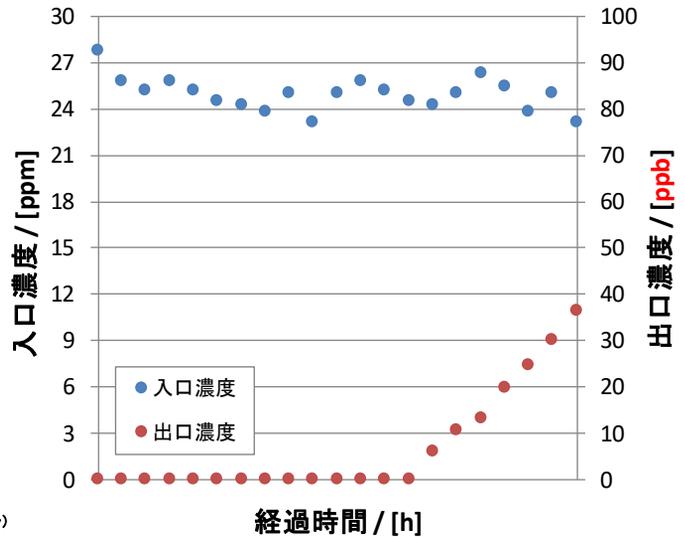
【概要】

燃料電池の水素源として用いられる都市ガスやLPガスには、ガス漏洩検知のための付臭剤成分（微量の硫黄化合物）が含まれており、これが改質触媒や電極触媒を被毒して性能低下を引き起こすことから、予め吸着剤（脱硫剤）等で除去する必要があります。

当社では、お客様のご要望に沿った形で、吸着剤の性能把握する目的で、微量の硫黄化合物を用いた流通式破過試験が実施可能です。



装置フロー



破過曲線図

【試験実績】

付臭剤成分	入口濃度 (ppm)	出口濃度 (ppb)	ガス流量 (NL/min)	温度 (°C)	圧力 (MPaG)
TBM, THT, DMS, COS 等	~100	数~*	~10	~100	~1

※付臭剤成分の種類によって異なる。

TBM : tert-ブチルメルカプタン
THT : テトラヒドロチオフェン
DMS : ジメチルスルフィド
COS : 硫化カルボニル

株式会社MCエバテック

分析事業部 営業部 ☎ : 06-6416-5200 FAX: 06-6416-5311

お問い合わせ ✉ <https://www.mcet.co.jp/contact/analysis/>